

佐賀県企業・団体等の 食品ロス削減取組事例集

令和6年5月



【目次】

1 はじめに 3ページ

2 食品ロス削減取組事例 4ページ ~

① イオン九州株式会社

● あしたの九州に、できること。 . . . 4ページ
「もったいない」を「ありがとう」にフードロス削減の取り組み

● イオン九州×環境整備産業×大分商業高校商業調査部 . . . 8ページ
『食品ロスからできた環境にやさしいたい肥』
『環境にやさしいたい肥で育ったトマトを使用した加工品』

② 公益社団法人佐賀県栄養士会

● 食品ロス削減6コマ漫画「テマエドリ劇場」 . . . 10ページ

③ 特定非営利活動法人フードバンクさが

● フードドライブ(食品寄付活動) . . . 11ページ

● 食品ロス削減啓発イベント . . . 12ページ

④ あしかりこども園

- 「おさらびかぴかだいさくせん」
残さず食べて食品ロスを減らそう!

…13ページ

⑤ 株式会社オフィス・タカハシ

- 廃棄される色落ち海苔を加工品にする商品開発

…14ページ

1 はじめに

日本国内の食品ロス量は年間523万トン(令和3年度推計値)発生しており、家庭系食品ロスが244万トン、事業系食品ロスが279万トンと、ともに約半数を占めています。

食品ロスを削減していくためには、食べ物を生産し消費するまでの様々な過程で、食品ロス問題を自分事と捉えて、削減に向けて行動することが必要です。

消費者庁においては、「食品ロス削減自主宣言」を設け、企業等に自主宣言をしてもらい、企業等の努力を発信するため、取組を紹介しています。

(参照) 消費者庁 HP

食品ロス削減自主宣言について



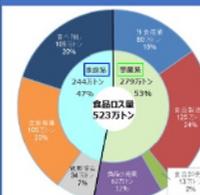
佐賀県でも、様々な企業や団体でフードバンク活動団体への食品提供や企業・団体独自の取組で食品ロス削減に取り組まれています。そのような企業や団体の努力を皆様に知っていただき、そして参考にさせていただけると幸いです。

あなたの企業や団体、個人でも、まずはちょっとしたことから食品ロス削減に取り組んでみませんか？

食品ロス削減自主宣言について



食品ロスの現状



我が国の食品ロスは年間523万トン(令和3年度推計値)発生しており、家庭系・事業系ともに約半数を占めている。

食品ロス削減自主宣言の目的

食品ロス発生量のうち、家庭系・事業系ともに約半数を占めている中、事業者と消費者が協働して食品ロス削減に取り組む必要がある。企業・団体・学校等(以下「企業等」)による食品ロス削減の取り組みを可視化し、企業等による努力を消費者が知ることができる仕組みを構築することを目的とする。

宣言について

【対象者】

食品ロス削減に取り組む企業・団体・学校等
※食品関係企業に限らず、幅広く対象

【申請方法】

- 宣言の作成(別紙)
 - 宣言に記載した取組内容を自社HPに掲載
- ※掲載できない場合は取組内容をまとめた資料を作成(任意様式)
- 消費者庁HPの申請フォームから申請
- 申請後、消費者庁において審査及び手続きの上、消費者庁HPに宣言を掲載。消費者庁からの情報発信、将来的には、宣言企業・団体と連携したSNS等での集中的な情報発信の実施を検討(食品ロス削減推進キャンペーン)

【宣言に必要な情報】

- 食品ロス削減の具体的な取組(例)
 - ◆ 商慣習の見直し(1/3ルール等)
 - ◆ 賞味期限が近い食品の消費者とのマッチング
 - ◆ フードバンク団体への食品寄附(輸送サポート含め)
 - ◆ 需給予測による食品ロス削減 など
 - 現状の食品ロス量と削減目標(任意)
- ※食品ロス量や削減目標を公開している企業は優先的に発信

問合せ：消費者庁 消費者教育推進課 食品ロス削減推進室
番号：03-3507-9261
メール：sengen.no-foodloss@caa.go.jp

あしたの九州に、できること。

「もったいない」を「ありがとう」にフードロス削減の取り組み



イオン九州株式会社
社長室エリア推進

イオン九州50周年 “あしたの九州にできること” フードロス削減 フードドライブ推進
九州7県（AEON/Max Valu）182店舗（佐賀県15店舗）にてフードドライブ開始しました。

フードドライブ推進経緯

2019年北九州3店舗にてフードドライブキックオフ。

2021年九州7県基幹店舗にてキックオフ。

お客様より、『**寄付をしたい。近くのお店でも寄付を受け付けて欲しい！**』
とのお声を多く頂く。

* 事業部長説明会→店長説明会→担当者説明会にてまず従業員教育を徹底。

2022年会社方針を受けて、

上期福岡県総合スーパー(AEON)3月・食品スーパー(Max Valu)5月にて実験開始。

下期、九州7県AEON全店展開・9月Max Valu含む182店舗にてキックオフ！

あしたの九州に、できること。
「もったいない」を「ありがとう」にフードロス削減の取り組み



イオン九州株式会社
社長室エリア推進

イオン九州50周年 “あしたの九州にできること” フードロス削減 フードドライブ推進
九州7県（AEON/Max Valu）182店舗（佐賀県15店舗）にてフードドライブ開始しました。

FB佐賀	
基幹店舗	九州RDC
1846	佐賀大和

かがみこどもプラザ	
基幹店舗	九州RDC
1843	唐津

店番	店名
2737	佐賀医大前
4558	MV巨勢
4578	MV尼寺
7279	MV佐賀西
9103	MV南佐賀
1960	江北
861	イオン佐賀

店番	店名
5947	MV鳥栖村田
7269	H若楠
7282	H東与賀
8040	伊万里
2734	有田
1900	基山

毎月
第3月曜日～
第4日曜日
1週間開催

MV	5	6
GMS	3	1
新GMS	2	



あしたの九州に、できること。
「もったいない」を「ありがとう」にフードロス削減の取り組み



イオン九州株式会社
社長室エリア推進

イオン九州50周年 “あしたの九州にできること” フードロス削減 フードドライブ推進
九州7県 (AEON/Max Valu) 182店舗 (佐賀県15店舗) にてフードドライブ開始しました。

テーマ	イオン九州 フードドライブ 九州7県182店舗拡大キックオフセミナー		報告日	2022年9月13日	
事業部	佐賀・筑後事業部	店名	イオン佐賀大和店	報告者	中村 祐子
			コメント サガテレビと佐賀新聞社が取材に来ていただきました。 イオン九州への取材だけでなく、フードドライブへ寄付に来られたお客さまにも取材されておりました。 ご参加いただいた来賓の方々からもあたたかい言葉を頂きました。		
			日時 2022年 9月13日 (火) 11:00～11:30 場所 イオン佐賀大和店 化粧品売場前催事場 取材媒体様 STS サガテレビ 佐賀新聞社 後援 九州農政局・佐賀県・唐津市 協力 特定非営利活動法人 フードバンク佐賀 一般社団法人 かみかこどもプラザ		



地区	放送局名	略称	バブ編入		放送日 日付	番組名	放送時間		尺
			減額	取材			開始	終了	
福岡	RKB毎日放送	RKB	取材		9月13日(火)	タダイマ!	15:45	19:00	80秒
	九州朝日放送	KBC	報道		9月13日(火)	Wish+	13:45	14:45	61秒
	テレビ西日本	TNC	取材		9月13日(火)	Live News α	23:40	24:25	62秒
	福岡放送	FBS	取材		9月13日(火)	めんたいワイド	15:50	19:00	140秒
	TVO九州放送	TVO	報道		9月13日(火)	ふくサテ!	16:24	16:54	66秒
長崎	長崎放送	NBC	取材バブ		9月30日(金)	情報☆ピカッポ	10:05	10:25	60秒
	長崎文化放送	NCC	取材		9月13日(火)	スーパーJチャンネル	16:45	18:55	74秒
	テレビ長崎	KTN	報道		確認中				
	長崎国際テレビ	NIB	スタバブ		9月29日(金)	デジチラ	11:25	11:30	30秒
大分	大分放送	OBS	報道		9/13(火)	OBS イブニングプラス	18:15	19:00	70秒
	大分朝日放送	OAB	取材		9/13(火)	じっとしOITA	18:15	19:00	103秒
	テレビ大分	TOS	報道		9/13(火)	わくワイド&NEWS	16:50	19:00	76秒
佐賀	サガテレビ	STS	報道		9月13日(火)	かちかちpress	16:15	19:00	150秒
熊本	熊本放送	RKK	取材バブ		9月16日(金)	ゴゴスマ	13:55	15:45	45秒
	テレビ熊本	TKU	調整中		9月12日(月)	TKUニュース	20:54	21:00	47秒
	熊本県民テレビ	KKT	取材 ※当日は支		9月12日(月)	テレビ2	16:50	19:00	47秒
宮崎	南日本放送	MBC			9月29日(木)				
	宮崎放送	MRT	報道		9月13日(火)	Check 1	16:50	18:55	242秒
	NHK	NHK			9月13日(火)				240秒
鹿児島	南日本放送	MBC	取材		10月6日(木)	ひろかご	11:19	11:30	60秒
	鹿児島読売テレビ	KYT	報道(鹿児島)		9月15日(木)	news everyかごしま	18:15	19:00	95秒
	鹿児島テレビ	KTS	報道		9月15日(木)	KTSライブニュース	18:09	19:00	99秒
	鹿児島読売テレビ	KYT	報道(鹿児島)						
鹿児島放送	KKB	報道		9月15日(木)	Jチャンネル	18:15	18:55	81秒	

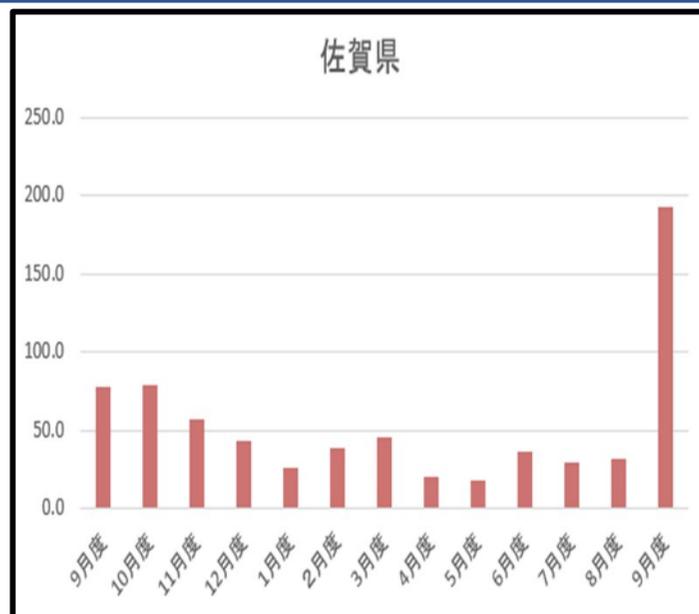
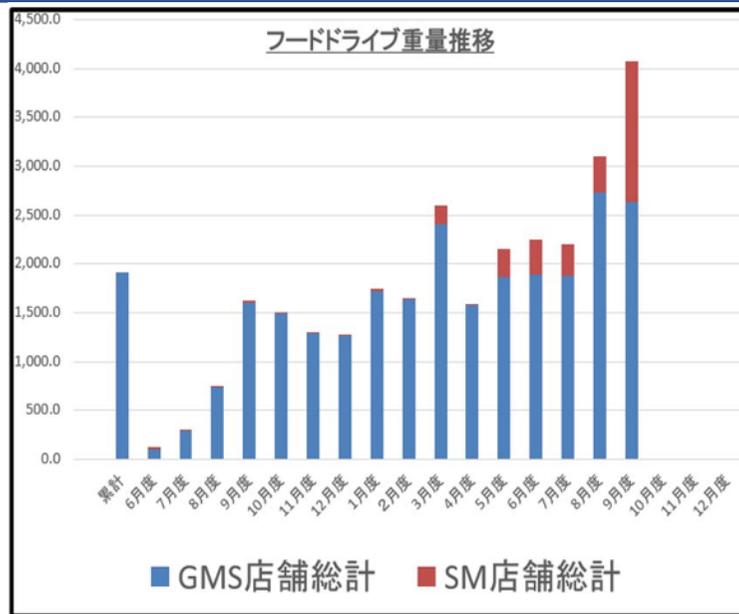
あしたの九州に、できること。

「もったいない」を「ありがとう」にフードロス削減の取り組み



イオン九州株式会社
社長室エリア推進

イオン九州50周年 “あしたの九州にできること” フードロス削減 フードドライブ推進
九州7県（AEON/Max Valu）182店舗（佐賀県15店舗）にてフードドライブ開始しました。



9月度より、
Max Valu含む全15店舗にて開始。

佐賀県推移
2022年9月度累計

672 Kg

累計

1 t **115** kg

イオン九州×環境整備産業×大分商業高校商業調査部

『食品ロスからできた環境にやさしいたい肥』
『環境にやさしいたい肥で育ったトマトを使用した加工品』

イオン九州株式会社

イオン九州では、「食品リサイクルループ」に取り組んでいます。
店舗から出る食品廃棄物（期限切れ・売れ残り商品等）を環境整備産業が回収・堆肥化し、その堆肥を使用してイオンアグリ創造株式会社（以下 イオンアグリ創造）が大分臼杵農場で農産物を栽培しています。

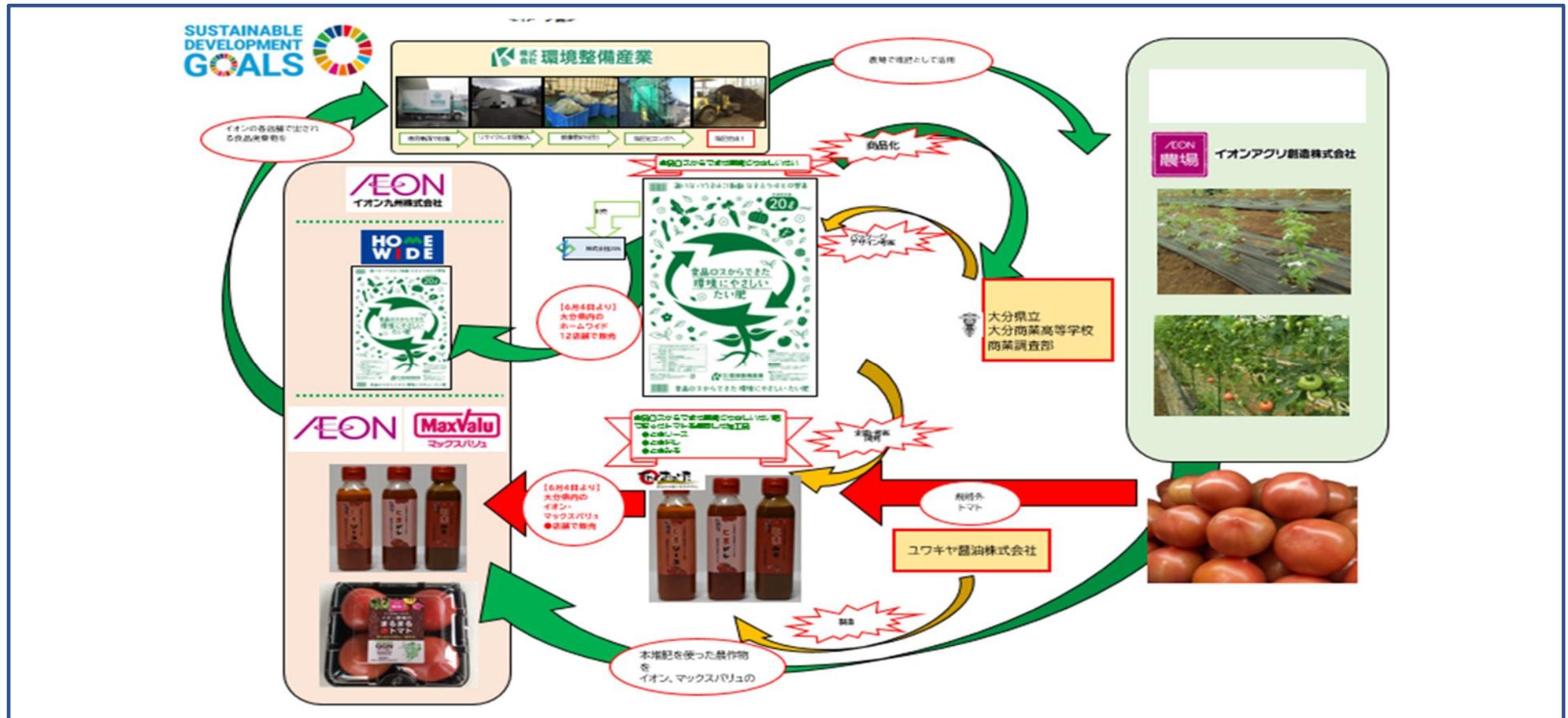


今回はその取り組みの一環として、大分県内の「イオン」・「マックスバリュ」14店舗から出る食品廃棄物を環境整備産業が回収・堆肥化したものを、袋に充填し一般のお客さま向けに大分県内のホームワイド12店舗で6月4日（木）より販売いたします。堆肥の一般販売にあたっては、昨年度よりSDGs（ゴミ箱の見える化）に取り組まれている大分県立大分商業高校商業調査部のメンバーに、堆肥袋のパッケージデザインを考案していただきました。今後も食品ロス削減などサステナブル社会の実現に向けて共に取り組みます。

また、同時にイオン九州は「食品リサイクルループ」の取り組みで栽培されたイオンアグリ創造大分臼杵農場の「イオン農場のまるまる赤トマト」の規格外のトマトを使用したトマトのドレッシング、ソース、味噌の3アイテムを大分県内のイオン全6店舗とマックスバリュ全13店舗で6月4日（土）より販売を開始いたします。この商品は、大分商業高校商業調査部の生徒さんが、イオンアグリ創造大分臼杵農場で栽培されている「イオン農場のまるまる赤トマト」の、規格外のトマトに着目し、商品化に向けてレシピを考案、ユワキヤ醤油（株）のご協力で試食を重ね、試行錯誤を繰り返し商品開発した商品です。開発商品は、酸味の効いた万能ドレッシング「とまドレ」、食欲が沸くちょぴり辛いソース「とまソース」、トマトが後引く欲張り味噌「とま味噌」の3種類です

イオン九州株式会社

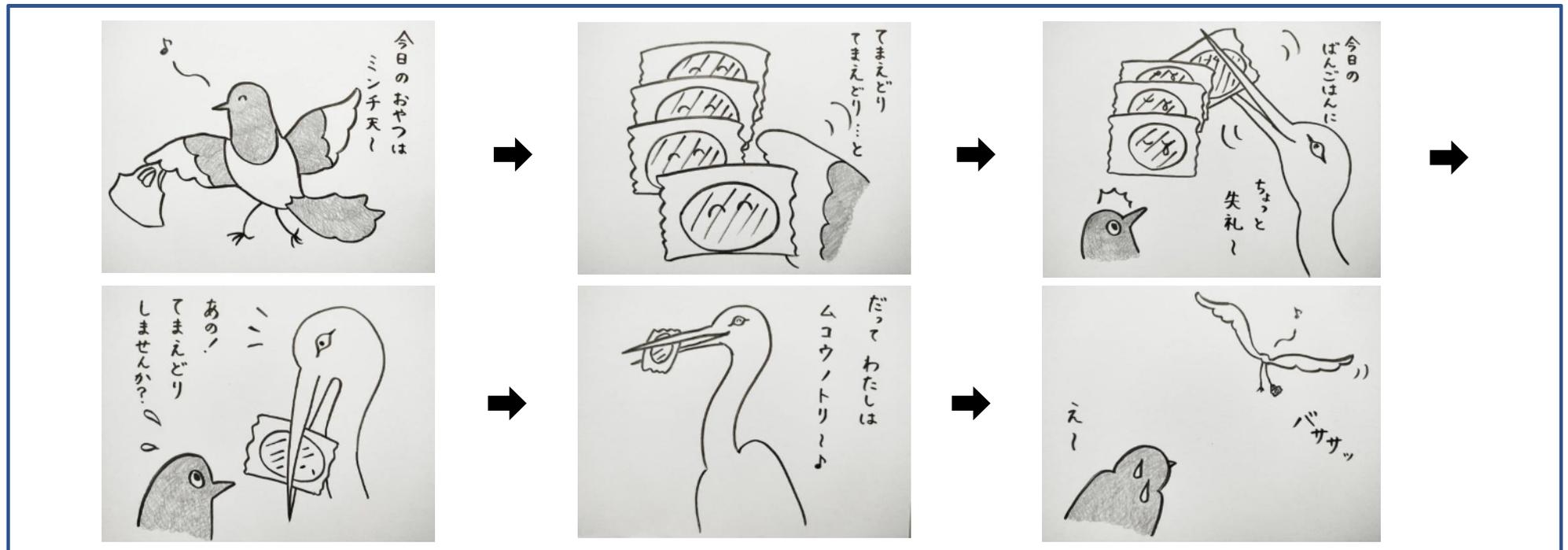
イオングループ×大分商業高等学校×株式会社環境整備産業による「食品ロスからできた環境にやさしいたい肥」「環境にやさしい堆肥で育ったトマトを使用した加工品」の商品化プロジェクト



食品ロス削減6コマ漫画 「テマエドリ劇場」

公益社団法人
佐賀県栄養士会

食品ロス削減におけた私たちの行動として示された「テマエドリ」をキャラクター化し、日常生活や消費行動をふりかえり、考え、変容に至ることを目的とするものです。
佐賀県の鳥「かちがらす」をテマエドリと位置づけ、広く社会認知されている漫画を媒体として、諧謔的展開を画像やポスターにして伝えます。



フードドライブ (食品寄付活動)

特定非営利活動法人
フードバンクさが

フードバンクが寄贈いただいている食品は必ずしも食品関連企業・生産者からだけではありません。家庭や一般の事業所でもフードドライブ（食品寄付活動）実施していただき多くの食品がフードバンクを通じて活用されています。

フードドライブ活動イメージ



主なフードドライブ実施場所

常設

- ・フードバンクさが唐人倉庫
- ・コープさが新栄店
- ・ゆめマートさが

期間限定

- ・イオン各店
- ・アバンセ

食品ロス削減啓発イベント

特定非営利活動法人
フードバンクさが

広く食品ロスの削減を啓発するため、多くのイベントに出展しています。パネル展示やクイズ、ゲームを行い、日頃の食事や買い物を通じて食品ロス削減に取り組んでいただけるように心がけています。



野菜当てゲーム：そのままの野菜に触れてもらうことで、食の大切さを伝えます。食について親子で考えるきっかけになっています。



パネル展示・クイズ：買い物を
する際に気になる賞味期限と消
費期限の違いや食品ロスの現状
などをクイズを通じて学んでい
ただきます。



「おさらぴかぴかだいさくせん」

残さず食べて食品ロスを減らそう！

あしかりこども園

子ども達へ食品ロス削減について紙芝居等を使用し分かりやすく伝えます。残さず食べることの大切さ、苦手なものにも挑戦する大切さを考えてもらえるよう取り組みを行いました。



残さず食べたり苦手な物を一口でも食べられたらシールをゲットできます。

シールがたまったらご褒美のペンダントがもらえます。



給食の様子
(いつもは減らしている野菜も残さず食べてくれました♪)

ご褒美のペンダントに大喜びでした！



廃棄される色落ち海苔を加工品にする商品開発

株式会社オフィス・タカハシ

佐賀県は海苔生産量では日本一ですが、一方で値が付かなかったり廃棄される海苔もあります。弊社では、株式会社サン海苔さんの協力を得ながら色落ち海苔から数々の商品開発（サンノーリシリーズの商品開発）を進め、食品ロス対策を行っています。

【今までに開発した色落ち海苔からのサンノーリシリーズ】

- ①抹茶海苔カステラ サンノーリの告白
- ②磯の香り サンノーリのひとつつみ
- ③サンノーリのハレの日ごはん（さがびより/ダイシモチ）

【今後開発予定商品】

- ①海香るサンノーリの海苔バター
- ②色落ち海苔乳酸菌発酵液入り各種商品（海苔の佃煮等）

【色落ち海苔乳酸菌発酵液】

有明海の海苔から取り出した乳酸菌で、世界で初めて免疫効果がある発酵液の工業生産化に成功しました。
（新聞記事参照）



価値が低い色落ち海苔が、高付加価値商品となり、食品ロス対策になります。